

【様式①】令和3年度 学校評価書(小・中・特別支援)

学校名 岐阜市立青山中学校

校長名 高橋 清仁

市の重点項目	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
全職員や地域コミュニティとの協働による積極的な指導体制を確立し、「チームとしての学校」を実現する	・地域に根差した活動やボランティア活動に主体的に参加する機会を増やし、進捗状況などをHPで発信する。 ・生徒の気になる姿があれば、すぐに連絡を取り合うなど地域と連携して指導し、生徒の健全育成につなげる。	A	・コロナ禍でも、可能な範囲でまちづくり協議会と連携し、鷺山文化祭にて生徒の作品を出品した。これにかかわるHPの発信はできなかった。 ・気になる姿はすぐに地域や保護者と連絡を取り合い、健全育成につなげることができた。	・コロナ禍で、大半の行事が中止になる中、実施できた行事についてはよく参加してくれた。 ・誰もが安心して学べる地域にすることを今後も大切にしていきたい。	・学校、地域がそれぞれの役割を明確にし、コロナ禍でできることを積極的に地域に関わっている生徒を育てる。またHPを有効に活用する。 ・今後も生徒の気になる姿について、地域と情報共有していく。
学習指導要領の趣旨を十分に踏まえた社会に開かれた教育課程を編成・実施・評価し、教育効果の最大化を図る	・配付されたタブレットなどの情報機器を積極的に活用し、ICT活用能力を高める。 ・コミュニティスクールの組織や「まちづくり協議会」、校区の小学校などとの連携を通して、情報モラル教育を推進し、人より良く関わる力を付けていく。	A	・タブレットの活用を積極的に進め、学習支援ソフトを授業や家庭学習等で活用し、生徒が主体的に学ぶ姿につながった。 ・外部講師による情報モラル教育をオンラインで実施し、情報モラル教育の推進した。また小学校区で情報モラルについて話し合うとともに、保護者とも連携してSNS等の使い方について考えた。	・各校だけでなく、校区全体で取り組んでいることに価値がある。	・タブレットに依存するのではなく、よりよく使うということを意識しながら使えるよう、具体的な活用の在り方を実践し、データの蓄積をして、交流していく。 ・生徒会と児童会がICT機器等を活用して連携し、情報モラルの在り方について考え、保護者とともに考えていく場をつくる。
幼保小連携や小中一貫の考えのもと、ソーシャルキャピタルを活用した学校づくりを推進する	「学校運営協議会」や「青山中学校区児童生徒が育つ連絡協議会」での意見を生かし、挨拶活動が地域の財産となるように推進する。	A	・「青山中学校区児童生徒が育つ連絡協議会」において、校内、校外での善行を称える「善行賞」を認定し、表彰を行った。	・善行賞は長年続いており、地域全体で生徒を認めることは、健全育成にもつながっている。	・小中学校の連携を継続的に行うことで、校区の財産としての挨拶活動になるように努める。生徒が進んで地域の方に挨拶する姿を生徒会活動等を生かしながらさらに生み出していく。
教育環境と学校財務環境を整備・管理し、有効に運用する	・より安心して学べる環境を整えるために、職員組織を活用して、積極的に問題を見つけ、優先順位をつけ、より有効に運用する。	A	・会計処理は適切に行われた。 ・各管理責任者の定期的な点検だけでなく、日常生活での点検も意識したため、より早く問題を把握することができた。また、財務環境と調整しながら迅速に対応したため、安心して学べる環境が増えた。	・会計処理は適切に行われている。 ・限られた環境において、より安心して生徒が学べる環境が整備・管理されている。	・今後も有効に運用するために、各管理場所の点検等を継続して実施するとともに、適切に会計処理する。
災害や事故等、多種多様な非常事態に対する安全性の確保をする	・地震に対する校内の安全性確保(落下、転倒防止)に努めるとともに、防災、減災に対する意識の向上を図る。 ・「マイネット誓約書」の活動を維持し、SNS等の使い方はじめ、いじめにつながるような事案を未然に防ぐ取組をPTAと連携を図りながら行う。	A	・廊下のロッカー等の固定確認をして安全確保に努めるとともに、様々な災害を想定した命を守る訓練を行った。 ・生徒がSNS等のよりよい使い方を考え、保護者に伝え、家族で考える「マイネット宣言」を作成した。	・各家庭において、生徒自身がよりよい活用について考えることが大切であり、それができている。	「マイネット誓約書」の活動を維持すると共に、形骸化することのないよう保護者も含め、ICT機器を活用したアンケート等で確認する。また、家庭や地域との関連を図った防災の取組を通して減災に関わる意識の向上を図る。

HPアドレス:

<https://gifu-city.schoolcms.net/seizan-j/>